



第一冊
露清交戦ニ付局外中立ノ詔書案

1138

114
A 748
I



露清兩帝國交戰ニ付局外中立ノ詔書案

今般左ノ詔書ノ通被仰出候奈此旨布告
假事

年月日 太政大臣 名

詔書

天祐ヲ保有ニ萬世一系ノ帝祚ヲ踐メル日
本國

皇帝御名茲ニ此敕詔ヲ下ス
朕章ニ諸邦ノ君主及ヒ萬國ト和好ヲ保テ
ルニ因リ而シテ今ヤ全露西亞國皇帝陛下
ト清國皇帝陛下ノ間及ヒ其雙方ノ臣民並

大正十一年
大隈侯爵邸
贈月

ニ其版図内ニ居住スル人々ノ間ニ在テ不
幸干戈ヲ勦カスニ因リ而シテ朕ハ右兩國
ノ君主及ヒ其衆庶臣民並ニ其版図内ニ居
住スル人々ト友好且和順ノ交誼アルニ因
リ而シテ朕茲ニ我衆庶臣民ヲシテ太平ノ
祥福ヲ永享セシメニ丁々冀フヲ以テ今不
幸露清ノ間ニ起レル交戦ニ直接トナク間
接トナク毫毛黨与スル莫ラニ丁々思ヒ而
シテ右兩國ノ君主ト平和ヲ保持シ且其君
主及ヒ雙方ノ臣民並ニ其版図内ニ居住ス
ル人々ト和平交善ノ交際ヲ維持シ今不幸
兩國ノ間ニ起レル交戦ニ於テ中正不偏ノ
局外中立ヲ守ラント卓然立意決定セシニ

因リ

朕茲ニ嚴ニ汝衆庶ニ訓誡命令ス汝衆庶宜
ク朕カ意ヲ奉体シ直接トナク間接トナク
毫毛右ノ交戦ニ黨与スルヲ莫ク又我局外
中立ノ為メニ設為セル若クハ設為ス可キ
条例或ハ規則ニ反違スルヲ莫ク又局外中
立ニ関スル所ノ萬国公法ヲ破ルヲ莫ルヘ
シ汝等苟シ之ニ違フアラハ其汝等カ自ラ
危難ヲ冒スニ任ス可シ
朕又嚴令ス凡ソ我帝国内ニ在ル所ノ人々
及ヒ我帝国ノ内外ニ在ル我臣民ハ都テ此
敕詔ニ反違シ若クハ前陳ノ条例及ヒ規則
或ハ前陳ノ萬国公法ニ反違スルヲ有ル莫

レ
朕又我陸軍海軍海關或ハ警察署若クハ我
帝国ノ諸港或ハ諸使府縣ノ百官臣僚及
ヒ其他ノ我百官臣僚ニ告諭命令ス汝等宜
ク此訓誡命令及ヒ其他我局外中立ニ関シ
テ設為セル若クハ設為ス可キ諸條例或ハ
規則及ヒ前陳ノ局外中立ニ関スル万国公
法ヲ恪遵保全シ且汝等各自ノ職分ニ應シ
諸人ヲシテ之ヲ恪遵保全セシメニテ
朕又我衆庶臣民及ヒ其他ノ諸人ノ朕カ保
護ヲ稟ルモノニ勸戒警告ス汝等宜ク露清
兩國ノ君主及ヒ其臣民邦土及ヒ諸交戦国
ニシテ朕ト相友好スル所ノモノニ對シ局

外中立ノ義務ヲ恪守セニテ汝等又宜ク
万国公法及ヒ慣例ノ右君主臣民及ヒ邦国
ニ許シ若クハ許ス可キ戰權執行ヲ
重ス可シ
朕又我衆庶臣民及ヒ其他ノ諸人ノ朕カ保
護ヲ稟ルモノヲ勸戒ス汝等或ハ敢テ此詔
旨ヲ藐視シ別国君主ノ間ニ交戦アルニ際
シ其局外君主ノ臣民タル義務ヲ辱シメ或
ハ局外中立ニ関スル万国公法ヲ破リ若ク
ハ之ニ反違シ就中露清兩國ノ君主ノ使用
ニ供スル爲メ士官兵員書信兵仗彈藥軍用
ノ物品材料或ハ万国公法若クハ近世ノ慣
例ニ於テ軍時禁制品ト認ムル所ノ物料ヲ

運搬之由ニ右ノ君主カ正当且實際ニ施為
セル封鎖ヲ破リ或ハ之ヲ破ラント試ムル
アラハ江寺犯人ハ其船舶貨物ヲ洗ヒテ恣
ク敵人ノ捕拿スル所ト爲リ且局外中立ニ
関スル所ノ万国公法ニ指定セル責罰ヲ蒙
ルト当然ナル可シ
朕又茲ニ告示ス凡我衆庶臣民及ヒ其他ノ
衆人ノ朕カ保護ヲ稟ルモノニシテ權ニ前
示ス所ニ違背スルノ所爲アラハ則チ自
ラ其危險ヲ冒スモノト爲シ又自ラ其過ヲ
行フモノト爲ス可シ凡ソ此ノ如キ犯人ハ
縱ヒ前頭ノ如ク敵人ノ捕拿スル所ト爲リ
且其責罰ヲ受クルアルモ一モ朕カ保護ヲ

受ルヲ得ス却テ朕カ震怒ニ遭フアラシ

御名

